

与謝野町公共施設白書

施設カテゴリー編



大規模公園

5 大規模公園

その1 施設の概要

大規模公園は、町の内外から多くの人が集まり、憩い、交流できる公園を指します。地区の公園より規模が大きく多目的に利用されている公園です。

それぞれ成り立ちが違いため、施設概要では分けて説明します。

【大規模公園施設一覧】

■ 阿蘇シーサイドパーク

施設名	所在地	面積 (㎡)		建築年	運営形態
		敷地	延床		
阿蘇シーサイドパーク (阿蘇シーサイドパークグラウンド・ゴルフ場)	岩滝地内	61,533.0㎡	238.5㎡	H25	直営
		6,690.0㎡	-		
野田川森林公園	三河内28番地	668,981.0㎡	229.0㎡	H5	指定管理
大江山運動公園	滝881番地1	25,845.2㎡	-	S59	直営
		763,049.2㎡	467.5㎡		

※延べ床面積は管理棟、トイレ、四阿（あずまや）の合計です。

※建築年は最終の整備年です。

【施設位置図】



① 阿蘇シーサイドパーク/グラウンド・ゴルフ場

天橋立を横一文字に見渡せる新たなビューポイントとして、「人と人との交流、人と自然との共生」をテーマに整備されました。まちの魅力を五感で楽しめる公園です。平成 25 年度に整備されたグラウンド・ゴルフ場は 24 ホール備えています。



阿蘇シーサイドパークとグラウンド・ゴルフ場

② 野田川森林公園

山の斜面を利用して整備された自然と一緒に遊べる公園です。園内には 16 ホールのグラウンド・ゴルフ場や野外ステージを備えた芝生のふれあい広場、雨が降ってもスポーツなどを楽しめる屋内交流広場、楽しい遊具がいっぱいのちびっこ広場などのゾーンに別れています。



③ 大江山運動公園

大江山運動公園は大江山グラウンドやテニスコート等を含めた施設一帯の名称になります。ここでは、グラウンドやテニスコート等の一般貸出し施設を除いた公園部分について説明しています。主にグラウンド周辺の多目的広場と呼ばれる芝生の広場です。遊具等が設置されています。



その2 施設の物理的状況

① 老朽化の状況

耐用年数などのデータがないため、お示しできる情報はありません。

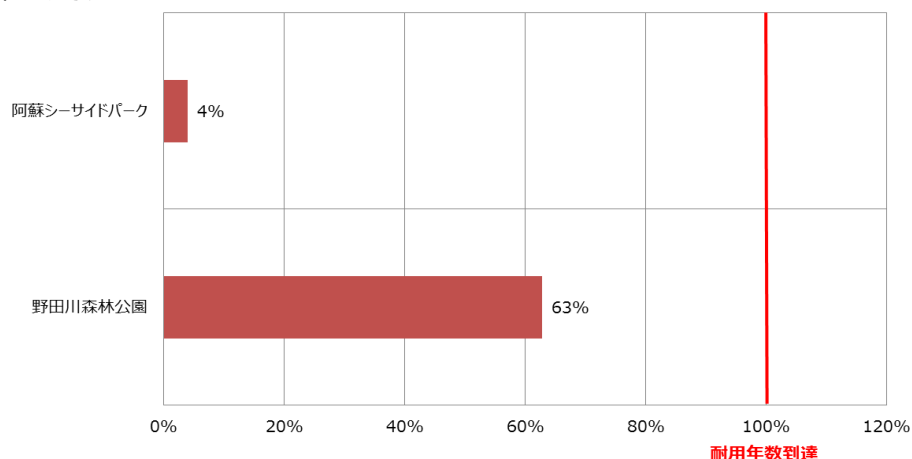
大江山運動公園については、インターロッキングや舗装の劣化が見受けられます。

参考に管理棟のみの老朽化状況をお示します。

【参考：大規模公園老朽化状況】※各公園の管理棟のみです。

施設名	構造	老朽化状況			耐震性
		建築年	耐用年数到達	老朽化率	
阿蘇シーサイドパーク	木造1階建	H25	H60	4%	有
野田川森林公園	木造1階建	H5	H40	63%	有

※管理棟のみです。



② 設備の状況

阿蘇シーサイドパークと森林公園には管理棟があります。大江山運動公園は公園部分の状況です。

施設名	設備状況				
	遊具等	建物等	トイレの数	その他	備考
阿蘇シーサイドパーク	複合遊具、ロープウェー、スイング遊具3基	四阿5棟、機械室、管理センター	3箇所	徒歩池・滝	-
(阿蘇シーサイドパーク グラウンド・ゴルフ場)	-	-	-	グラウンド・ゴルフ3コース	-
野田川森林公園	ローラー滑り台、アドベンチャートリム、ブランコ他	管理棟、屋内交流広場	2箇所	グラウンド・ゴルフ場	管理棟は貸出可能
大江山運動公園	滑り台、ロープウェイ他	-	3箇所※	-	園内にグラウンド等あり

※大江山運動公園のトイレについては、1箇所は若者センターと共用です。

③ 防災の状況

大規模公園についてはそれぞれ避難所指定されています。

【その他集会施設防災状況】

施設名	避難所指定		警戒区域の指定		
	水害	地震	浸水想定区域	土砂災害（特別）警戒区域	
				急傾斜地の崩壊	土石流
阿蘇シーサイドパーク (阿蘇シーサイドパーク グラウンド・ゴルフ場)	○	○	0.5m未満	-	-
野田川森林公園	○	○	-	-	-
大江山運動公園	○	○	-	-	警戒区域内

※大江山運動公園内のグラウンド等が避難所指定されています。

その3 施設の利用状況

大規模公園は自由に入出りができる施設のため、阿蘇シーサイドパークグラウンド・ゴルフ場以外はお示しできる情報はありません。

【大規模公園利用状況一覧】

施設名	項目	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
阿蘇シーサイドパーク グラウンド・ゴルフ場	年間運営日数	供用開始前				100
	年間利用件数					80件
	年間利用者数					894人
	1日当たりの利用件数					0.8件
	1日当たりの利用者数					8.9人

その4 コスト状況

① 管理・運営コスト

管理・運営面での年間コストは以下のとおりです。野田川森林公園と大江山運動公園のコストは、それぞれ野田川ユースセンターと大江山グラウンドに含まれ分別できませんので、実質阿蘇シーサイドパークのコストしかお示しできません。

【大規模公園施設管理・運営コスト一覧】

(単位：千円)

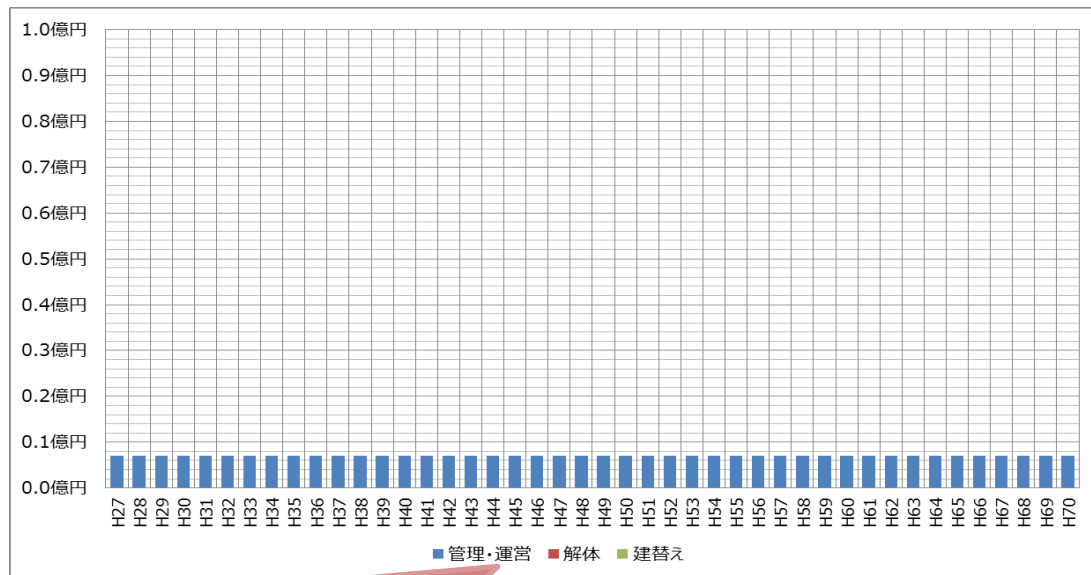
項目	阿蘇シーサイドパーク	阿蘇シーサイドパーク グラウンドゴルフ場	野田川森林 公園	大江山運動 公園	合計
賃金	0	0	コストは 野田川 ユースセ ンターに 含まさ れていま す。	コストは 大江山 グラウン ド等に 含まさ れていま す。	0
光熱水費・燃料費	582	49			631
通信料・手数料	6	25			31
使用料・賃借料	0	56			56
消耗品費	35	269			304
備品購入費	0	143			143
賄・医薬材料費	0	257			257
修繕・維持補修費	651	0			651
委託料	2,249	2,700			4,949
指定管理料	0	0			0
その他	135	0			135
合計	3,658	3,499			7,157

※平成25年度実績額です。

② 整備等のコスト（建替え・解体コスト）

基本的に大規模公園を作り直すということは想定していません。管理・運営コスト（平成25年度実績をベースに横置き）の推移は以下のとおりです。

【大規模公園施設将来コスト推移表】



コスト総額約 3 億円（整備 0 億円、解体 0 億円、管理・運営 3 億円）

その5 まとめ

1 現状・課題

●利用状況

町内外の住民のみなさんの憩いの場、交流の場として活用されています。

●建物状況

阿蘇シーサイドパークと野田川森林公園に管理棟があります。野田川森林公園の管理棟は築20年が経過しています。

●防災状況

全ての公園が避難所指定されています。

●コスト状況

施設全体の管理・運営コストをお示しできるのは阿蘇シーサイドパークのみとなっており、年間約700万円支出しています。

整備コストについても作り直すことは想定していません。

●現状のまとめと今後の展望

大規模公園は町内外の住民のみなさんの憩いの場、交流の場として活用されています。今後は直営となっている管理・運営状況をどうしていくかが課題となっています。特に阿蘇シーサイドパークや野田川森林公園はそれらを拠点として、さらなる賑わいを生む工夫をし、より多くの人たちに訪れ楽しんでいただく公園に発展させることが重要です

その6 参考事項

■阿蘇ベイエリア構想

阿蘇シーサイドパークを中心とするベイエリア周辺は、古くから続く織物工場や商店等が立地し、五感に響く町並みが形成されているが、その魅力を活かす都市空間の形成がなされていませんでした。

今後は、阿蘇ベイエリアを与謝野ブランド戦略の拠点エリアと位置付け、空き家・空き店舗、公共施設、公共空間、阿蘇海などの活用によるエリアの再構築を行うためのマスタープランを策定し、与謝野町の地域資源（ヒト・モノ・コト）の秘めるクリエイティビティ（創造性）を引き出す環境構築を目指します。